

令和 7 年度 小規模特認校への転入学受け付け

小規模特認校(制度)とは

自然環境に恵まれ、特色ある教育活動を推進している小規模の小学校などで、本来の通学区域を越えて通学することが認められた学校です。

この制度により、心身の健康増進を図り、豊かな人間性を培いたいという保護者の希望に応えるとともに、小規模校の一層の活性化と複式学級の解消を図ることができます。

町内の小規模特認校 飯野小学校、津森小学校

転入学の条件

- ・通学する小規模特認校の教育活動に賛同すること
- ・通学は、保護者の負担と責任において行うこと
- ・1年以上の通学をさせること
- ・広安・広安西・益城中央小学校区からの転入学が対象

申し込みについて

申込期間 8月1日(木)～30日(金)
午前8時30分～午後5時
(土・日曜、祝日を除く)

申込先 町教育委員会 学校教育課
(役場1階9番窓口)

その他 制度の趣旨や希望校の教育活動を理解していただくため、申し込み後に希望校で面談を行います。

なお、結果は保護者あてに通知し、認められた場合、令和7年4月から就学可能です。

☎ 学校教育課 ☎ 286-3307

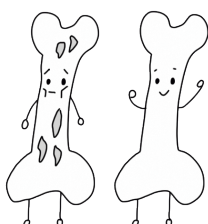
骨折の予防 骨粗しょう症検診

県内では、75歳以上の20人に1人が骨折しています。骨折の最も大きな危険因子といわれているのが、骨の強さが低下し、骨折しやすい状態になる「骨粗しょう症」です。進行すると骨がスカスカでもろくなるため、くしゃみや尻もちなど、ささいなことでも骨折してしまいます。また、一度骨折すると、再び骨折するリスクが高くなります。

骨粗しょう症は年齢が高くなるほどなりやすく、40歳以上の女性の4～5人に1人が骨粗しょう症といわれています。

骨粗しょう症を防ぐポイント

- ・カルシウムが豊富な食品(乳製品、小魚、緑黄色野菜、海藻、大豆製品)を十分取る
- ・バランスのよい食事を取る(ビタミンDが多く含まれる魚やきのこ、ビタミンKが多く含まれる緑黄色野菜や海藻、納豆などを意識する)
- ・適度な運動をする(骨に適度な刺激を与えることで、骨密度を維持・増加させる)
- ・禁煙、お酒は控えめにする
- ・ストレスをためない



骨粗しょう症検診(年齢は令和7年3月31日時点)

対象者 町に住民登録がある40歳以上の女性
内容 かかとの骨のエコー検査による骨密度測定

実施時期 12月2日(月)～11日(水)の数日間

実施場所 保健福祉センターはぴねす

自己負担 800円
※40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の人は自己負担なし

申し込み 9月30日(月)までに
フォーム(二次元コード)で



その他

申し込み人数によって検診の実施日数を決定し、11月中旬ごろ申込者にお知らせします。

以下の人は本検診の対象外です。

- ・令和6年4月1日以降に骨粗しょう症の検査を受けた人、受ける予定がある人
- ・骨粗しょう症の診断を受けている人
- ・自己負担なしの年齢で、ましき健診や特定健診を受診する人

☎ 保健福祉センターはぴねす ☎ 234-6123